

AREC・Fiiプラザ
第266回

リレー講演会

2024
5/16 [木]
13:30 - 17:15

産学連携分野

会場 AREC 4階 & Zoomオンライン (ハイブリッド形式)

主催 東信州次世代産業振興協議会、一般財団法人浅間リサーチエクステンションセンター

共催 [連携協定金融機関5行]
八十二銀行、上田信用金庫、商工中金長野支店、長野県信用組合、長野銀行

講演1 公立諏訪東京理科大学の現状と産学官連携の取り組み



橋元 伸晃 氏 公立諏訪東京理科大学 機械電気工学科 教授 / 産学連携センター長

公立諏訪東京理科大学では、「地域に開かれた大学」として、地域産業のニーズに応える実用型研究開発の推進をしています。より一層地域に貢献する大学として、地域に根差した最先端の研究と教育を通して地域創成を目指して、地域連携研究開発機構を組織化し、民間企業等に対する共同研究や技術支援、交流活動を推進してきました。産学官連携には様々な形がありますが、多様な連携事例や成果が生まれています。

今回は、公立諏訪東京理科大学の現状や産学官連携の取り組み、地域連携活動についてご紹介いたします。

講演2 地元企業/日本の企業を元気にしたい



田中 秀登 氏 国立高専機構長野高専
地域共同テクノセンター長・(一社)長野高専技術振興会理事兼事務局長
工学科 機械ロボティクス系 / 電子制御工学科 / 専攻科 教授

30年間の企業人生を活かした教育に取り組み、社会に出て活躍する学生を育てることで、地元企業/日本の企業を元気にしたいと考えています。現在は、長野高専地域共同テクノセンター長として、地域連携活動の窓口として活動させて頂いております。創立60周年を迎えた長野高専の動向、長野高専地域共同テクノセンター及び、田中研究室での取り組みなどについてご紹介させていただきます。近年では、ウシの鳴き声から感情分析手法の検討、デジタルツインを活用した予知保全や画像認識とAI学習を用いた自立走行に関する開発などを行っており、デジタルツインやIoT、AI学習などを活用した新たな価値の創出にウエイトを置き、研究活動を行っています。

講演3 佐久大学における産学官連携の事例紹介



坂江 千寿子 氏 学校法人佐久学園佐久大学・佐久大学信州短期大学部 学長

長野県、企業、本学が企画・協働して開発してきた「足裏測定装置 通称あしけんフットプリンター」のこれまでの取り組みと、現在の小学校等での使用状況、解決すべき課題と今後の展望について紹介させていただきます。

名刺交換・交流会 16:45~17:15

お申込 |

申込フォーム <https://forms.gle/c45bURrPbHH5Th9BA> 右QRコード >>>
または所属・氏名・メールアドレスをご記名の上、下記事務局までお申し込みください。



お問合せ |

一般財団法人浅間リサーチエクステンションセンター AREC事務局
Tel: 0268-21-4377 fax: 0268-21-4382 mail: mousikomi@arecplaza.jp http://arecplaza.jp/